

名前	
----	--

1 次の計算をなさい。

(1) $8 - 0.5$

(2) $68.4 \div 36$

(3) $\frac{3}{7} + \frac{5}{7}$

(1)	
(2)	
(3)	

2 にあてはまる数を書きましょう。

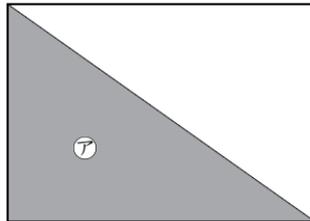
(1) $6 \text{ m}^3 = \text{ } \text{ cm}^3$

(2) $0.4 \text{ m}^3 = \text{ } \text{ cm}^3$

(3) $2400000 \text{ cm}^3 = \text{ } \text{ m}^3$

(1)	
(2)	
(3)	

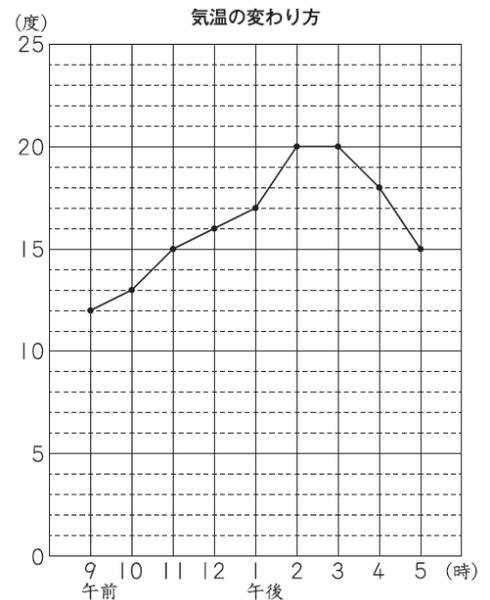
3 左の図のような長方形があります。この長方形を、右の図のように1本の対角線で切ります。このときにできる(ア)の部分の図形の名前を下の1から5までの中から1つ選んでその番号を書きましょう。



- 1 ひし形
- 2 長方形
- 3 正三角形
- 4 直角三角形
- 5 二等辺三角形

4 右の折れ線グラフは、ある日の気温の変わり方を表しています。1時間ごとの気温の上がり方がいちばん大きかったのは、何時と何時の間ですか。答えを書きましょう。

時と 時の間



考え方の見返しや復習に使いましょう。

1 次の計算をしなさい。

(1) $8 - 0.5 = 8.0 - 0.5 = 7.5$

8を8.0として、0.1の何こ分で考えましょう。

(2) $68.4 \div 36$

小数点の位置を確認しながら計算しましょう。

(3) $\frac{3}{7} + \frac{5}{7} = \frac{3+5}{7} = \frac{8}{7}$

$$\begin{array}{r} 1.9 \\ 36 \overline{) 68.4} \\ \underline{36} \\ 32 \\ \underline{32} \\ 0 \end{array}$$

(1)	7.5
(2)	1.9
(3)	$\frac{8}{7}$



$\frac{1}{7}$ の3こ分+5こ分で、 $\frac{1}{7}$ の8こ分になるね。

2 にあてはまる数を書きましょう。

(1) $6 \text{ m}^3 = \text{ } \text{ cm}^3$

$6 \text{ m}^3 \times 100 \text{ 万} = 600 \text{ 万 } \text{ cm}^3$

(2) $0.4 \text{ m}^3 = \text{ } \text{ cm}^3$

$0.4 \text{ m}^3 \times 100 \text{ 万} = 40 \text{ 万 } \text{ cm}^3$

(3) $2400000 \text{ cm}^3 = \text{ } \text{ m}^3$

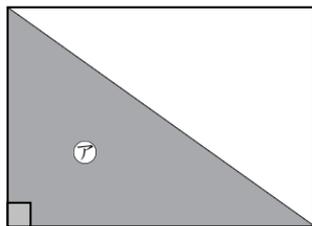
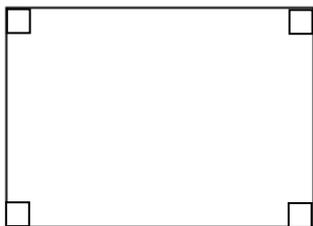
$240 \text{ 万 } \text{ cm}^3 \times 100 \text{ 万} = 2.4 \text{ m}^3$

$1 \text{ m}^3 = 1 \text{ m} \times 1 \text{ m} \times 1 \text{ m}$
 $= 100 \text{ cm} \times 100 \text{ cm} \times 100 \text{ cm}$
 $= 1000000 \text{ cm}^3 (100 \text{ 万 } \text{ cm}^3)$
 となおすことができるね。



(1)	6000000
(2)	400000
(3)	2.4

3 左の図のような長方形があアです。この長方形を、右の図のように1本の対角線で切ります。このときにできる ⑦の部分の図形の名前を下の1から5までの中から1つ選んでその番号を書きましょう。



アの図形は3つの頂点を結んだ図形なので三角形だね。もとの長方形が4つの角が直角なので、アは1つの角が直角な三角形になるね。

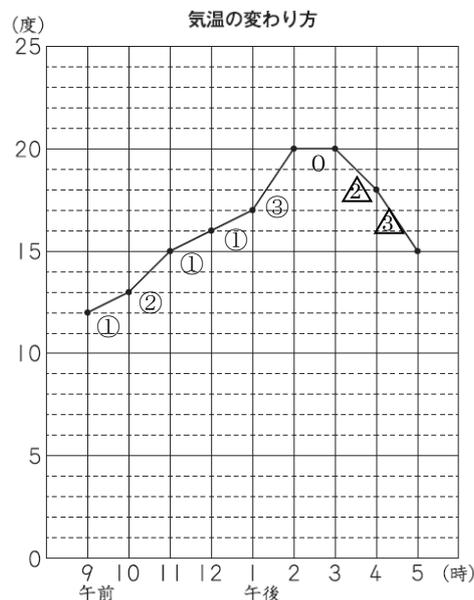
- 1 ひし形
- 2 長方形
- 3 正三角形
- 4 直角三角形
- 5 二等辺三角形

4

4 右の折れ線グラフは、ある日の気温の変わり方を表しています。1時間ごとの気温の上がり方がいちばん大きかったのは、何時と何時の間ですか。答えを書きましょう。

午後1時と 午後2時の間

右上がりがいちばん急なところが気温の上がり方がいちばん大きかったところです。1時間ごとの気温の変わり方をグラフにかきこんでみましょう。



(参考) 過去の調査における正答率

問題番号	学年	正 答	調査の名称 (実施学年)	正答率 (%)
1	(1)	小4 7.5	平成 22 年度全国学力・学習状況調査 (6年)	83.4
	(2)	小4 1.9	平成 20 年度全国学力・学習状況調査 (6年)	76.3
	(3)	小4 $\frac{8}{7}$ ($1\frac{1}{7}$)		—
2	(1)	小5 6000000		—
	(2)	小5 400000		—
	(3)	小5 2.4		—
3	小3	4	平成 21 年度全国学力・学習状況調査 (6年)	83.5
4	小4	午後 1 時と午後 2 時の間	平成 22 年度全国学力・学習状況調査 (6年)	74.0

(参考) 解答類型及び過去の調査における反応率

◎ … 解答として求める条件をすべて満たしている正答

○ … 設問の趣旨に即し必要な条件を満たしている正答

問題番号	解 答 類 型	反応率 (%)	正答	
1	(1)	・ 7.5 と解答しているもの	83.4	◎
		・ 0.3 と解答しているもの	10.2	
		・ 上記以外の解答	5.3	
		・ 無解答	1.1	
	(2)	・ 1.9 と解答しているもの	76.3	◎
		・ 19 と解答しているもの	11.2	
		・ 上記以外の解答	8.4	
		・ 無解答	4.1	
	(3)	・ $\frac{8}{7}$ ($1\frac{1}{7}$) と解答しているもの	—	◎
・ 上記以外の解答		—		
・ 無解答		—		
2	(1)	・ 6000000 と解答しているもの	—	◎
		・ 上記以外の解答	—	
		・ 無解答	—	
	(2)	・ 400000 と解答しているもの	—	◎
		・ 上記以外の解答	—	
		・ 無解答	—	
	(3)	・ 2.4 と解答しているもの	—	◎
		・ 上記以外の解答	—	
		・ 無解答	—	
3	・ 1 と解答しているもの	0.5		
	・ 2 と解答しているもの	0.6		
	・ 3 と解答しているもの	2.8		
	・ 4 と解答しているもの	83.5	◎	
	・ 5 と解答しているもの	10.8		
	・ 上記以外の解答	0.5		
	・ 無解答	1.4		
4	・ 午後 1 時と午後 2 時の間 と解答しているもの	74.0	◎	
	・ 午後 2 時と午後 3 時の間 と解答しているもの	14.2		
	・ 午後 4 時と午後 5 時の間 と解答しているもの	0.8		
	・ 午前 9 時と午後 2 時の間 と解答しているもの	0.3		
	・ 上記以外の解答	6.5		
	・ 無解答	4.2		